

日産厚生会玉川病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究課題名	月経に伴わない月経随伴性気胸の特徴
当院の実施責任者	(所属) 気胸研究センター (氏名) 坪島 顕司
他の研究機関および各施設の 研究責任者	なし
研究の目的	月経随伴性気胸は 30-40 歳代の女性に発症します。日本で 1 年間に手術を受ける方は約 180-200 人と大変珍しい疾患ですので、いまだに不明な点が多くあります(若い方に多い原発性自然気胸という疾患は 1 年間に 1 万人くらいの方が手術を受けています)。何らかの理由で本来、おなかにあるはずの子宮内膜組織が肺の表面や横隔膜に存在していることが病気の原因とされています。その子宮内膜組織が月経の頃に脆くなり肺や横隔膜に穴があき自然気胸を繰り返し発症すると考えられています。一方で、当センターのように、この疾患を多く扱っている施設では月経の時期とは無関係に発症する方を診療することは珍しくありません。このような「月経に関係しない月経随伴性気胸」という一見矛盾した疾患のことにについて、ほとんどわかっていないため研究を行う予定です。
研究の方法	2016 年 1 月から 2025 年 2 月までに月経随伴性気胸に対し初めて手術を行った方を対象として、気胸発症時に月経を一度も伴わなかった患者さんのグループ(A 群)と月経に伴って気胸を発症した患者さんのグループ(B 群)について、両グループの年齢や体格、病変の部位、術後再発率などを比較し、A 群の特徴を調査します。
対象となる方	当院で 2016 年 1 月から 2025 年 2 月までに当院で月経随伴性気胸に対する初めての手術を受けた患者さま(約 140 名)
調査期間	西暦 2025 年医学研究倫理委員会承認日~2027 年 3 月 31 日
使用する情報・試料	カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します (性別、年齢、BMI、喫煙歴、ホルモン療法、病変の部位、術後再発の有無、経過観察期間、気胸の発症時期と月経の関係、気胸の発症回数)
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除し解析を行います。研究成果は学会や論文等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。 本研究のために収集したデータは共同研究以外では使用せず、研

	究終了後 5 年間保管し、その後はすみやかに消去します。
試料/情報の他機関への提供 有無、および提供方法	なし
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問合せ先	公益財団法人日産厚生会玉川病院 （所属）気胸研究センター （氏名）坪島 顕司 （電話番号）03-3700-1151
備考	なし